

国道・交通対策課長の仕事宣言！

国道・交通対策課長 中内 利和

①重点施策項目名	国道の整備を進めます
②目標値	—
③今年度の取組方針	<p>国道3号については、「鳥栖拡幅」、「鳥栖久留米道路」及び今年度交通安全事業として新たに事業化した「永吉交差点改良」について、国と連携しながら整備を進めるとともに、未整備区間（鳥栖拡幅以南）の整備計画策定を国へ要望していきます。</p> <p>国道34号については、バイパス（鳥栖～神埼間）の整備計画策定を国へ要望していきます。</p>
④今年度の取組結果	<p>要望活動としては、一般国道3号改良促進期成会や一般国道34号（鳥栖～神埼間）整備促進期成会により、事業中箇所や未整備区間の整備計画の策定等について、国土交通省本省や九州地方整備局及び地元選出の国会議員への要望活動を実施するとともに、事務局として、国道34号期成会の幹事会・総会の開催や現場研修会を実施しました。</p> <p>また、九州国道協会や道路整備促進期成同盟会佐賀県地方連絡協議会など主要な道路系団体の総会等にも参加しました。</p> <p>事業中箇所の整備促進については、国土交通省と連携しながら、用地買収や工事促進に向け、地元や地権者及び市内部の関係各課と調整をおこない、事業の整備促進を図りました。</p> <p>特に、国道3号鳥栖拡幅については、今年度、基里小学校前の歩道橋を架け替える予定であったため、鳥栖市立基里小学校児童に歩道橋名を命名していただき、佐賀県立鳥栖工業高等学校の生徒に橋名板の製作を協力いただきました。</p> <p>歩道橋の完成を記念して、平成31年2月6日に基里小学校の児童や鳥栖工業高等学校の生徒及び地元の代表者等に参加いただき、通り初め式典を開催しました。</p>
⑤数値目標の結果	—
⑥成果と課題（次年度に向けて）	引き続き、期成会等を通じて、現状や課題及び道路整備によるストック効果を伝えるとともに、事業中箇所の整備促進を図り、鳥栖地域における事業の必要性や重要性を強く訴えていきたい。

◇所管部長の指示

今後も、期成会等を通じて、整備促進や新たな計画策定に向けた要望活動等に努めること。